

Infrastructure Manager V2.9.0

Infrastructure Manager(以降、ISM) は、サーバやストレージなどのICT機器からファシリティ機器までを統合的に管理・運用するソフトウェアです。

本商品を使用することで、ICTインフラ管理を統合・可視化・自動化しコストを削減します。

- ・【統合】複雑化する管理を統合して効率アップ
- ・【可視化】機器の状態や異常発生時の影響範囲をひと目で把握
- ・【自動化】処理を自動化し作業時間を大幅に削減、操作ミスも撲滅

本商品は、ServerView Infrastructure Managerの後継製品です。



適応機種 概要

- **管理サーバ (VMware, Hyper-V, KVM 3種類のハイパーバイザー上で仮想マシンとして動作)**
PRIMEQUEST 4000/3000/2000シリーズ / マルチベンダーサーバ・クライアント / PRIMERGY
-
- **管理対象(動作保証周辺機器を参照)**
PRIMEQUEST 4000/3000/2000シリーズ / マルチベンダーサーバ・クライアント / PRIMERGY

- 管理サーバ (VMware, Hyper-V, KVM 3種類のハイパーバイザー上で仮想マシンとして動作)

その他

-
- 管理対象(動作保証周辺機器を参照)

Red Hat Enterprise Linux 9 (for Intel64) / Red Hat Enterprise Linux 8 (for Intel64) / Red Hat Enterprise Linux 7 (for Intel64) / Windows Server 2022(64-bit) / Windows Server 2019(64-bit) / Windows Server 2016(64-bit) / Windows Server 2012 R2(64-bit) / Windows Server 2012(64-bit) / VMware / その他

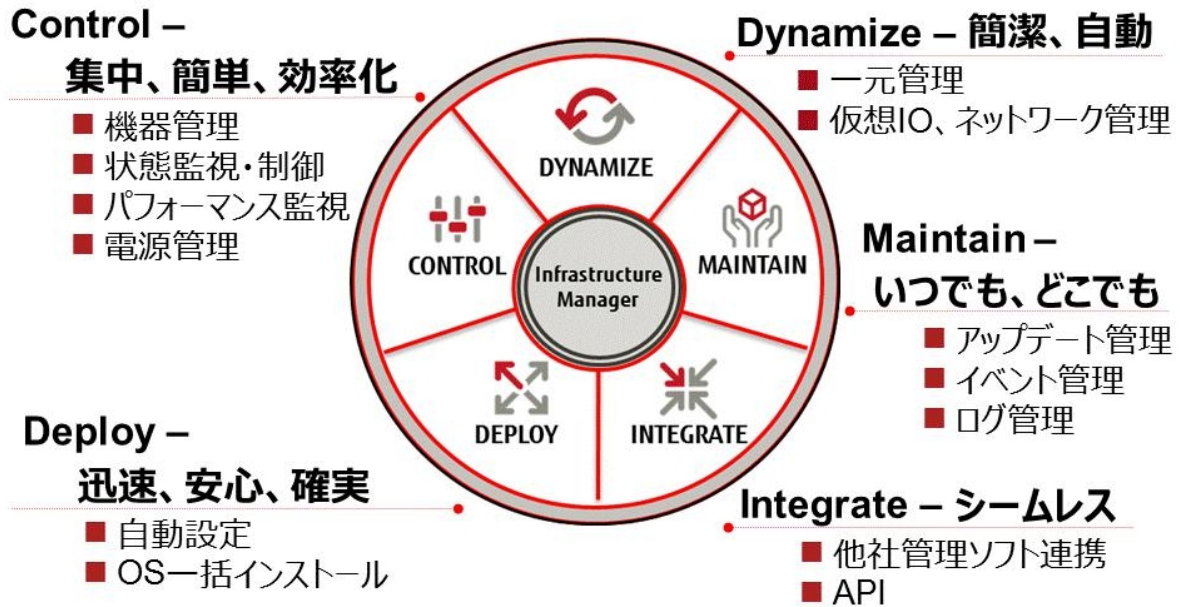
1. ISMによるICT機器のライフサイクル管理

ISMはICT機器のライフサイクル全般に渡って管理の手助けをすることが可能です。

ICT機器のライフサイクル、つまり機器導入や展開から、日々の管理監視、保守等、ライフサイクル全てで利用するISMの機能を5つに分類しています。

例えば、Deploy では、機器導入に必要な プロファイルを使用したBIOSやファームウェアの自動設定、OSの一括インストールをサポートします。

図.1 ICT機器のライフサイクルをISMで管理



**Infrastructure Manager が
ICT機器のライフサイクルを管理**

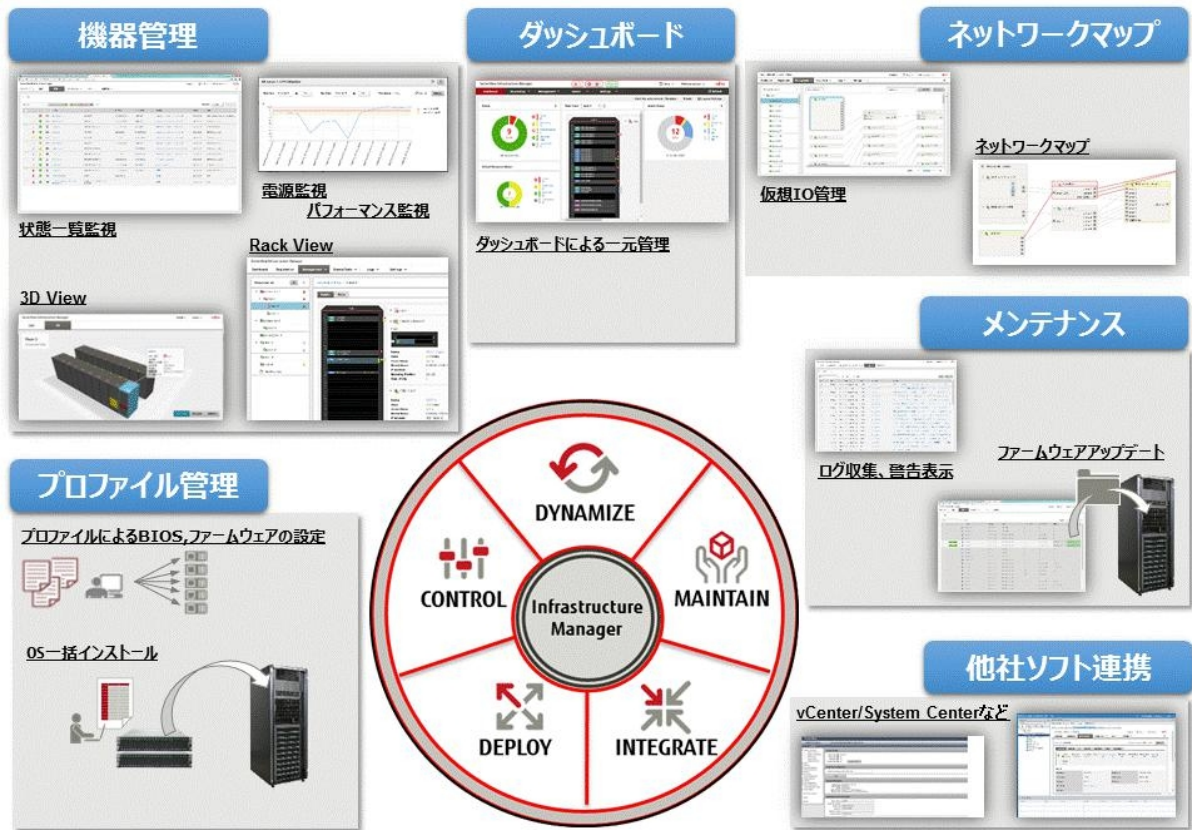
2. ライフサイクル毎の機能概要

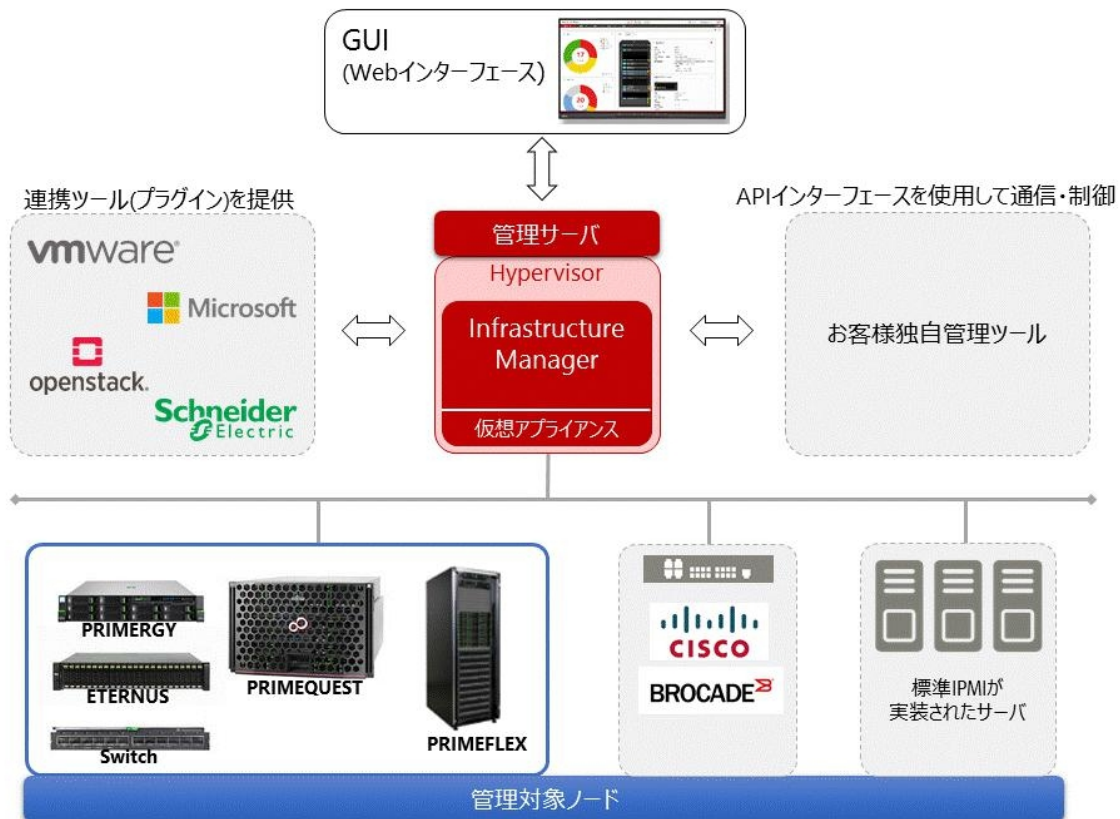
ISM では、ICT機器管理のライフサイクルそれぞれに対応する以下のような機能を提供します。（図.2）

- ・ 機器導入や展開時に必要なプロファイル機能を使用したBIOS、ファームウェアの設定やOSの一括インストール
- ・ 日々の管理監視に必要な、3D ViewやRack Viewによる機器管理、ノードリストによる状態一覧監視、また、パフォーマンス監視や電源監視
- ・ ダッシュボードによる一元管理
- ・ ネットワークマップや仮想IO等の管理
- ・ 保守作業に必要な、ファームウェアのバージョン管理、ログ収集、警告表示
- ・ 統合管理に必要な、他社管理ソフトとの連携を実現するためのプラグインの提供や、APIインターフェースの提供、他社機器管理

詳細な特長や機能についてはマニュアルやご紹介資料をご参照ください。

図.2 ライフサイクル毎の機能概要





V2.8.0からV2.9.0の機能強化項目は、以下のとおりです。

1. vSANクラスタのストレージ使用率の変動を予測する「リソース変動予測機能」を提供

仮想化基盤を構成するハードウェア/ソフトウェアの環境（VMware vSAN）において、vSANストレージの利用状況を分析し、将来の利用状況を予測できるようになります。また、リソースを追加した場合のシミュレーションも可能になります。

vSANストレージの枯渇時期を予測し、増設のシミュレーションによって、設備コストの最適化とシステムの安定稼働の両立をサポートします。

2. ファームウェアのダウンロードおよび適用時間の設定機能

ファームウェアのダウンロード開始時刻を事前に設定することが可能となります。これにより、時間のかかるファームウェアのダウンロードを、夜間や休日などオフピークの時間帯に行うことができます。これにより、ユーザーの利便性を向上させつつ、ネットワークの帯域使用量を最適化します。

また、ファームウェアの適用開始時間も別途設定できるようになります。これにより、ファームウェアの適用作業には管理者やSEが待機できる時間帯を設定することができます。不測の事態に備えつつ、アップデート作業の効率化を図ることができます。

ファームウェアのダウンロードおよび適用（アップデート）の開始時間をそれぞれ設定できることにより、管理者やSEの手間を軽減することができます。ダウンロードと適用を自動化し、適切なタイミングでの作業実行をサポートします。これにより、保守業務の効率化と作業の柔軟性が向上します。

3. サポート機種拡大

管理対象機器として、下記を追加サポートします。

- ・PRIMERGY GX2560 M7
- ・Nutanix XF M3モデル

サポートする管理対象機器と適用可能な機能の詳細および最新情報は、関連URLのお客様向けURL記載の「ソフトウェアサイト：（Infrastructure Manager）」Webサイトを参照してください。

4. サポートOS拡大

サポートする管理対象機器と適用可能な機能の詳細および最新情報は、関連URLのお客様向けURL記載の「ソフトウェアサイト：（Infrastructure Manager）」Webサイトを参照してください。

- ・ オンラインマニュアル

- ・ オンラインマニュアルについては、留意事項の「オンラインマニュアルについて」を参照してください。

[メディアパック]

- Infrastructure Manager メディアパック (ESXi) V2.9.0
- Infrastructure Manager メディアパック (Hyper-V) V2.9.0
- Infrastructure Manager メディアパック (KVM) V2.9.0

[サーバライセンス]

- Infrastructure Manager Advanced Edition サーバライセンス (1年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition サーバライセンス (3年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition サーバライセンス (5年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition サーバライセンス (1年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition サーバライセンス (3年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition サーバライセンス (5年間平日サポート付) V2

[ノードライセンス]

- Infrastructure Manager Advanced Edition 1ノードライセンス (1年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 1ノードライセンス (3年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 1ノードライセンス (5年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 1ノードライセンス (1年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 1ノードライセンス (3年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 1ノードライセンス (5年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 5ノードライセンス (1年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 5ノードライセンス (3年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 5ノードライセンス (5年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 5ノードライセンス (1年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 5ノードライセンス (3年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 5ノードライセンス (5年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 10ノードライセンス (1年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 10ノードライセンス (3年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 10ノードライセンス (5年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 10ノードライセンス (1年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 10ノードライセンス (3年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 10ノードライセンス (5年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 20ノードライセンス (1年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 20ノードライセンス (3年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 20ノードライセンス (5年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 20ノードライセンス (1年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 20ノードライセンス (3年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 20ノードライセンス (5年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 100ノードライセンス (1年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 100ノードライセンス (3年間24時間サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 100ノードライセンス (5年間24時間サポート付) V2

- Infrastructure Manager Advanced Edition 100ノードライセンス(1年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 100ノードライセンス(3年間平日サポート付) V2
- Infrastructure Manager Advanced Edition 100ノードライセンス(5年間平日サポート付) V2

1. メディアパックについて

(1)メディアパックは、媒体（DVD）及びダウンロードにて提供しており、機能が限定された「Essentialモード」で使用する為の権利のみが含まれています。「Advancedモード」として全ての機能を使用する為の権利（ライセンス）は含まれておりません。「Advancedモード」として本ソフトウェアの全ての機能をご使用するには、別途ライセンスを購入する必要があります。

(2)メディアパックは3種類ご用意しています。お客様のご利用する管理サーバの仮想環境に応じて、メディアパックを選択・入手してください。

2. サーバライセンス

サーバライセンスは、本商品をインストールする仮想マシン台数分購入してください。

3. ノードライセンス

管理サーバに登録するノード数分購入してください。

ノードライセンスは分割できませんので、導入する管理サーバ単位で購入数を計算ください。

ノード数としてサーバ、ストレージ、スイッチなど、IPアドレスを持つ機器をカウントします。詳細は表1を参照してください。

表1 管理対象ノードとライセンスカウント

ノード種別		カウント単位	必要ノードライセンス数
サーバ	タワーサーバ/ラックサーバ	筐体 1台	1ノードライセンス
	マルチノードサーバ	サーバノード 1台	
	ブレードサーバ	シャーシ 1台	
		サーバブレード 1台	
		スイッチブレード 1台	
	PRIMEQUEST 3000B	筐体 1台	1ノードライセンス
PRIMEQUEST 3000E/2000	筐体 1台	5ノードライセンス	
ストレージ	ETERNUS DX	コントローラモジュールを1台以上含む物理コントローラ構成一式	1ノードライセンス
	ETERNUS NR	ノードを1台以上含む物理シャーシ構成一式	
ネットワーク機器	IPアドレス設定可能な 筐体 1台		
ファシリティ	※アプリケーションIPはカウントせず		

4. ダウングレードについて

ServerView Infrastructure Manager V1へのダウングレードはできません。

5. 購入例

--- 機器構成が以下の場合 ---

管理サーバ (KVM) : 1台

管理対象機器

- ・スイッチ : 2台
- ・ストレージ : 2台
- ・ラックサーバ : 2台
- ・シャーシ : 7台 (マルチノードサーバ)
- ・サーバノード : 28台 (マルチノードサーバ)
- ・PRIMEQUEST 2000シリーズ : 1台

--- サーバライセンスの必要数算出 ---

管理サーバの場合

- ・ (インストールする仮想マシン毎に1ライセンスが必要) $\times 1 = 1$ 本

合計 : 1本

--- ノードライセンスの必要数算出 ---

スイッチの場合

- ・ (筐体1台で1ノードライセンス必要) $\times 2$ 台 = 2ノード分

ストレージの場合

- ・ (構成1式で1ノードライセンスが必要) $\times 2$ 台 = 2ノード分

ラックサーバの場合

- ・ (筐体1台で1ノードライセンスが必要) $\times 2$ 台 = 2ノード分

シャーシの場合

- ・ マルチノードサーバのシャーシはライセンスの必要なし

サーバノードの場合

- ・ (サーバノード1台で1ノードライセンスが必要) $\times 28$ 台 = 28ノード分

PRIMEQUEST 2000シリーズの場合

- ・ (筐体1台で5ノードライセンスが必要) $\times 1$ 台 = 5ノード分

2ノード分(スイッチ) + 2ノード分(ストレージ) + 2ノード分(ラックサーバ) + 28ノード分(サーバノード)
+ 5ノード分(PRIMEQUEST) = 39ノード分

合計 : 39ノード分

--- 購入が必要なメディア、ライセンス ---

メディア

- ・ Infrastructure Manager メディアパック(KVM) V2 \times 必要数分

サーバライセンス : 合計 1サーバ分

- ・ Infrastructure Manager Advanced Edition サーバライセンス V2 \times 1本

ノードライセンス : 合計39ノード分

- ・ Infrastructure Manager Advanced Edition 1ノードライセンス V2 \times 4本

- ・ Infrastructure Manager Advanced Edition 5ノードライセンス V2 \times 1本

- ・ Infrastructure Manager Advanced Edition 10ノードライセンス V2 \times 1本

- ・ Infrastructure Manager Advanced Edition 20ノードライセンス V2 \times 1本

6. 製品のアップグレードについて

本商品をお持ちの場合は、有償サポート・サービス「SupportDesk」のサービスの一環として、最新バージョン/レベルを提供いたします。(お客様からのご要求が必要です。)

「SupportDesk」を導入されていない場合は、新バージョン/レベル商品を改めてご購入頂く必要があります（価格の優遇はございません）のでご注意ください。

なお、「SupportDesk」の詳細については、関連URLのお客様向けURL記載の「ソフトウェアサイト：（Infrastructure Manager）」Webサイトを参照してください。

V2.3.0より製品名称を変更しておりますが、ServerView Infrastructure Manager V2(V2.0.0, V2.1.0, V2.2.0)をお持ちのお客様は、SupportDeskを契約していた場合本製品へのアップグレードが可能です。

7. 製品のサポートサービスについて

本製品では、有償サポート・サービス「SupportDesk」がバンドルされたライセンス製品を商品化しております。

本製品のサポートサービスに関する留意事項は以下のとおりです。

(1) サポート対象

本製品にバンドルされている「SupportDesk Standard」のサポート対象はISMのみです。ハードウェアやゲストOSのサポートは、別途SupportDeskの契約が必要です。

(2) サポート期間

本製品のサポートサービスには、1年間、3年間、5年間、3つのサポート期間があります。

(3) サポートサービスの時間帯

本製品のサポートサービスには、以下2つのサポート時間帯があります。

- 24時間サポート

- 平日(8:30 - 19:00)サポート

(4) サポートサービス期間満了時について

本製品のサポートサービス期間満了時に、サポートサービスを継続するには、別途、SupportDesk契約の更新が必要です。

1. サポートする管理対象機器

(1) サーバ

PRIMERGY TXシリーズ、RXシリーズ、CXシリーズ、BXシリーズ、PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ

これら以外のサーバについては、以下のハイパーバイザーが動作保証されているサーバが対象となります。

- Microsoft Windows Server
- Azure Stack HCI OS
- VMware ESXi
- KVMがインストールされている Red Hat Enterprise Linux
- KVMがインストールされている SUSE Linux Enterprise Server
- Nutanix AHV/XF

(2) ストレージ

ETERNUS DXシリーズ、AFシリーズ、NRシリーズ、AXシリーズ、HXシリーズ、ABシリーズ、HBシリーズ

(3) ネットワーク機器

SHシリーズ、SR-Xシリーズ

Brocade ICXシリーズ

ExtremeSwitching VDXシリーズ

Cisco Catalystシリーズ、Nexusシリーズ

IPCOM VX2

Brocade FC Switch

(4) ファシリティ

Astek RackCDU

PDU、UPS

サポートする管理対象機器と適用可能な機能の詳細および最新情報は、関連URLのお客様向けURL記載の「ソフトウェアサイト (Infrastructure Manager)」Webサイトを参照してください。

1. 製品名称の変更

ISMは、V2.2.0までは「ServerView」ブランドの一製品として、「ServerView Infrastructure Manager」という名称で販売しておりました。V2.3.0より、「Infrastructure Manager」を新たなブランドとして販売しています。

旧名称：ServerView Infrastructure Manager

新名称：Infrastructure Manager

ServerView Infrastructure Manager V2(V2.0.0, V2.1.0, V2.2.0) をお持ちのお客様は、SupportDeskを契約していた場合本製品へのアップグレードが可能です。

2. 仮想アプライアンスの動作環境

仮想アプライアンスの動作環境については、関連URLのお客様向けURL記載の「ソフトウェアサイト (Infrastructure Manager)」Webサイトを参照してください。

3. 管理コンソール

管理コンソールにおいて、サポートするブラウザは以下の通りです。

- ・ Microsoft Edge
- ・ Mozilla Firefox
- ・ Google Chrome

サポートするブラウザや管理コンソールの最新情報は、関連URLのお客様向けURL記載の「ソフトウェアサイト (Infrastructure Manager)」Webサイトに掲載の「Infrastructure Manager V2.9.0 解説書」を参照してください。

4. スマートデバイス

本商品のISM管理コンソールは、スマートデバイスでのブラウザを利用した運用に対応しています。

サポートブラウザ等の詳細情報は、関連URLのお客様向けURL記載の「ソフトウェアサイト (Infrastructure Manager)」Webサイトに掲載の「Infrastructure Manager V2.9.0 解説書」を参照してください。

5. 管理対象機器数

管理サーバ1台に対し、管理可能な機器数は1000台までです。

6. ライセンスキー

ライセンスキーはサーバライセンスおよびノードライセンスに添付されています。

ライセンスキーは再発行できませんので、注意してください。

サーバライセンスおよびノードライセンスのライセンスキーが管理サーバに登録されていない場合、「Essentialモード」として使用できる機能が限定されます。

7. オンラインマニュアルについて

オンラインマニュアルは以下のとおりです。

- ・ Infrastructure Manager V2.9.0 入門書
- ・ Infrastructure Manager V2.9.0 解説書
- ・ Infrastructure Manager V2.9.0 操作手順書
- ・ Infrastructure Manager V2.9.0 REST API リファレンスマニュアル
- ・ Infrastructure Manager V2.9.0 プロファイル管理機能 プロファイル設定項目集

- Infrastructure Manager V2.9.0 汎用監視機能操作手順書
- Infrastructure Manager V2.9.0 メッセージ集
- Infrastructure Manager V2.9.0 用語集

上記のオンラインマニュアルについては、関連URLのお客様向けURL「ソフトウェアサイト（Infrastructure Manager）」Webサイトを参照してください。

8. 前版との違いについて

下記はハードのサポート終了に伴い、ISMの管理対象機器としてサポートを終了しました。

- PRIMERGY TX2560 M2
- ETERNUS NR1000 F2520
- ETERNUS NR1000 F2552
- ETERNUS NR1000 F2554
- ETERNUS NR1000 F8020
- ETERNUS NR1000 F8040
- ETERNUS NR1000 F8060
- ETERNUS NR1000 F8080
- Smart-UPS RT 5000
- Smart-UPS SMT 1500RMJ

下記OSはISMの管理対象機器のOSとしてサポート対象外となりました。

- Red Hat Enterprise Linux 7.3
- Red Hat Enterprise Linux 7.4
- SUSE Linux Enterprise Server 12 SP4
- SUSE Linux Enterprise Server 15

お客様向けURL

- ・ ソフトウェアサイト（Infrastructure Manager）

製品概要や動作環境、価格、オンラインマニュアル、製品紹介資料等を提供しております。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/infrastructure-software/infrastructure-software/serverviewism/>